



へいせい ねんど ふ かえ  
平成17年度を振り返って

会長 中田 秀雄

本年度も皆様の暖かいご支援とご協力を賜り、無事年度末を迎えることが出来ましたことを、ここに厚く御礼申し上げます。顧みますと、野田市国際交流協会(NIA)は平成9年に設立され、10~11年度に活動のピークを迎え、その後、バブル崩壊の影響を受け、12~14年度に低迷期を迎えました。更にその後、会員の皆様の必死の努力で15年度から回復基調に向かい、本年度は会員の数も165に達し活気が戻って参りました。

本年度は、比較的新しい海外経験者も含めた会則改定チームを発足し、合理的な会則改定案を提案して頂き、次世代への改善を検討中であります。協会のホームページや電子メールに関しても、内外からの種々の問い合わせが増加し、中には会員になって頂いた方々も増加して来ました。また、今年度は10周年記念事業を2年後に迎え、準備作業を会員の全員参加で始めました。そして野田市等のご支援で、市民との対話と10周年記念事業の推進のために、支援金を頂くことができたことは大変名誉なことでありました。

新事業としては、長年の目標でもあった対話サロンが組

織的に外国人会員を中心として始められ、また、「まちづくり国際ボランティア登録制度」も発足しました。その他の主な事業としては、「国際交流フェスタ 2005 のだ」のPRを兼ね産業祭に出店し、更に吉川市国際友好協会の支援も受け、素晴らしい行事にすることができました。そして南部小学校の国際理解教育であるワールド集会在テレビで放映され、色々な方々から注目を集めることができました。また、外国人の会員の多様化が進み、活躍も始まりつつあります。ホームステイプログラムにつきましては、ちば国際コンベンションビューローの手を離れ、独自の方法で行いました。

一方、改善や推進不足であった主なものとしては、各部門間のアンバランスの解消、他団体・企業との交流・協働及び外国人を含めた会員の増強がありました。来年度は10周年記念事業の準備年でもあり、草の根活動をベースとする長期的視野に立ち、不足分を補い協会活動の改善を推進できる様にしたいと思いますので、皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたします。

つき ひ かつどうないよう  
月/日 活動内容



4/24 総会: 決算、事業計画、予算の審議(市役所)  
講演会: エディット・パウアさん(スイス)

「スイスと日本の大きな違いと小さな違い」



5/16 校外学習: 日本語教室(平日コース)の20名  
しみずこうえん  
清水公園へ



6/19 パスハイク:さいたま市青少年宇宙科学館、  
こしがや能楽堂へ。参加者36名



9/24 日本語講習会:スタッフのレベルアップ講習会  
講師 田中よね先生、テーマ 文型の意味あい、  
38名受講(NPOセンター)



7/24 料理教室:タイの家庭料理(イエローカレー、牛の  
網焼きサラダ他)、受講者32名  
講師 持田ソムシーさん (東部公民館)

10/8 写真展:市民ふれあいハートまつりに出展  
(中央公民館)



7/31 ゆかた着付け、踊り練習:10名参加  
(NPOセンター)



8/6・7 ホームステイ:中国・インドネシア・台湾からの  
留学生7名が一般家庭でホームステイ



8/6 七夕まつり:のだ夏まつり踊り七夕へ出場、  
ホームステイ中の留学生を含めて総勢40名



10/16 国際交流フェスタ2005のだ:写真展、日本語  
スピーチ発表、各国のお国自慢コーナー、  
ステージショー(歌、踊り、演奏)(市役所)



10/29 にほんごこしじゆかい こうし いしざわひろこせんせい  
日本語講習会:講師 石沢弘子先生、テーマ  
じよし つか かた めいじゆこう  
助詞の使い方、21名受講(NPOセンター)



11/13 しぜん いえ こくさいこうりゆう きょうかい  
自然の家まつり(国際交流のつどい):協会から、  
しやしてん わた ほんばい  
写真展、ポップコーン・綿あめ・タイ料理の販売、  
みんぞくぶやう だ  
フィリピン・タイ民族舞踊を出す  
てが おかしやねんしぜん いえ  
(手賀の丘少年自然の家)

11/14 こうがいがくしゅう にほんごこしじゆ へいじつ めい  
校外学習:日本語教室(平日コース)の22名  
つくばさん  
筑波山へ



11/15 こくさいりかいきょういく なんぶしょうがっこう ぜんこうせい めいたい  
国際理解教育:南部小学校、全校生914名対  
しょう がいこくじんこうし こく めい ほんけん  
象、外国人講師 12か国16名を派遣

11/25 こくさいりかいきょういく きまがせしょうがっこう ねんせい めい  
国際理解教育:木間ヶ瀬小学校、6年生84名を  
たいしょう がいこくじんこうし こく めい ほんけん  
対象、外国人講師 2か国2名を派遣



11/27 こうがいがくしゅう にほんごこしじゆ にちよう めい  
校外学習:日本語教室(日曜コース)の23名、  
きんこーまんもの知りしょうゆく かん さと  
キッコーマンもの知りしょうゆく、あすなろの里、  
いばらきけんしぜんはくぶつかん しんりんこうえん  
茨城県自然博物館(森林公園)へ



12/18 たいかい さんかしゃ めい ほうぶこうみんかん  
もちつき大会:参加者50名 (北部公民館)

1 / 2 そうにこうりゆう たいわん りゆうがくせい まね なかたけ  
お雑煮交流:台湾からの留学生を招く(中田家)



1/27 こくさいりかいきょういく きまがせしょうがっこう ほんねん かいめ  
国際理解教育:木間ヶ瀬小学校(本年2回目)  
ねんせい めいたいしょう がいこくじんこうし こく めい  
6年生84名対象、外国人講師 4か国4名



2 / 5 りょうりきょうじつ ふとま つく めいじゆこう  
料理教室:太巻きずし作りほか、17名受講  
こうし いざわせんせいほか めい しょくじいかつすすいしん いん  
講師 井沢先生他2名(食生活推進委員)  
なんぶうめさとこうみんかん  
(南部梅郷公民館)



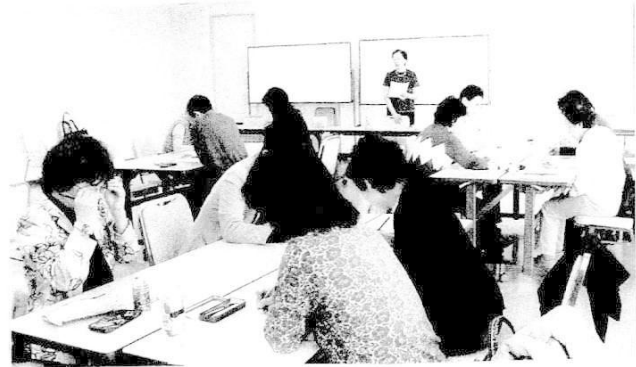
2/11 しょうがつ  
フレンドシップ・サロン:「お正月」をテーマ  
さわかい さんかしゃ がいこくじん めい にほんじん めい  
に茶話会、参加者 外国人10名、日本人14名  
なんぶうめさとこうみんかん  
(南部梅郷公民館)



2/13 国際理解教育:七光台小学校、6年生80名を対象、外国人講師 4か国4名を派遣



まいしゅう 毎週 かんこくごこうざ 韓国語講座:初級~会話コース(水曜日) しょきゅう 入門~初級コース(土曜日)



3/11 日本語講習会:講師 茂木真理先生、テーマ かんじ 漢字の使い方、17名受講 (NPOセンター)



まいしゅう 毎週 日本語教室:日曜コース 平日コース

### 副会長・語学学習部長 松村 芳郎

当協会では、外国人市民には、日本語学習を通じ安心できる生活情報を提供、日本人市民には、世界の人々が共に生きている、との感覚を持って頂けるよう、韓国語講座や情報交換サロン、料理教室等、種々の機会を設けて活動して参りました。

日本語教室については、17年度に初めて教室を訪れ、各々の目的に沿った勉強を始めた方々が約30名を数え、事情で帰国した方々を除き、熱心に勉強続けています。その中で、就業や勤務条件の向上を目指し、日本語能力検定試験に挑戦した方々が、合格率86%の好成績を上げ、スタッフ共々大喜びしたことでした。教室では、語学のみならず、

教室の先輩同国人から生活上の助言を受け、言葉の進歩と共に明るい笑顔を見る事が増えて、スタッフのやりがいにつながっています。「国際交流フェスタ 2005のだ」では、「お国自慢コーナー」の展示や日本語スピーチ、ステージでのパフォーマンス、そして初めて産業祭に出店した各国料理店に奮闘、来場の市民やご家族との交わりも実現し、喜んで下さいました。

協会としては、各国の生活情報、習慣、伝統等を紹介し、相互がもっと触れ合い、話し合える場を創出する事を目標に、心の通う、真の支援に邁進する所存でございますので、一層のご協力をお願い申し上げます。

- ◆ 協会案内 ◆ 私たちといっしょに国際交流しましょう。 どなたでも気軽に参加できます。お待ちしております。

【年会費】個人会員 2,000円 家族会員 3,000円(家族何人でも) 賛助会員(1口)10,000円 学生会員 1,000円  
野田市国際交流協会 〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 野田市役所 企画調整課内  
TEL: 04-7123-1065 FAX: 04-7122-1557 URL: <http://www.nianoda.com>